

薬剤師だから知っている。3分間の薬と健康の裏情報

307号 脳梗塞の血栓溶解療法

3回シリーズの3回目



漢方の健康堂薬局の店主 長澤昭と申します。
3月11日（金）に発生した東北地方太平洋沖地震により、被災された
皆様に対し、心よりお見舞い申し上げます。

305号からは、「脳梗塞の血栓溶解療法」と題して、3回シリーズで
お伝えいたします。

305号 3回シリーズの1回目（5月10日発行）

1. 脳梗塞とは
2. 脳梗塞はその原因から大きく2つに分類されます

短編（科学のよもやま話）第224号（5月15日発行）

脳血栓にはしばしば「前ぶれ症状（警告発作）」が
あります

306号 3回シリーズの2回目（5月22日発行）

3. いつ起こりやすいか。脳血栓は季節の変わり目、
脳塞栓は一年中？
4. お酒と脳梗塞
5. タバコと脳梗塞

短編（科学のよもやま話）第225号（5月29日発行）

「隠れ脳梗塞」と40代

307号 3回シリーズの3回目（6月5日発行）

6. 最後に



薬剤師だから知っている。3分間の薬と健康の裏情報

307号 脳梗塞の血栓溶解療法

3回シリーズの3回目



漢方の健康堂薬局の店主 長澤昭と申します。

3月11日（金）に発生した東北地方太平洋沖地震により、被災された皆様に対し、心よりお見舞い申し上げます。

305号からは、「脳梗塞の血栓溶解療法」と題して、3回シリーズでお伝えいたします。

305号 3回シリーズの1回目（5月10日発行）

1. 脳梗塞とは
2. 脳梗塞はその原因から大きく2つに分類されます

短編（科学のよもやま話）第224号（5月15日発行）

脳血栓にはしばしば「前ぶれ症状（警告発作）」があります

306号 3回シリーズの2回目（5月22日発行）

3. いつ起こりやすいか。脳血栓は季節の変わり目、脳塞栓は一年中？
4. お酒と脳梗塞
5. タバコと脳梗塞

短編（科学のよもやま話）第225号（5月29日発行）

「隠れ脳梗塞」と40代

307号 3回シリーズの3回目（6月5日発行）

6. 最後に



307号 脳梗塞の血栓溶解療法

6. 最後に

3回シリーズの3回目

6. 最後に

厚生労働省発表の平成26年の人口動態統計の年間推計によると脳血管疾患は、悪性新生物・心疾患・肺炎に続き死因第4位、113,000人（推計死亡者数）が脳血管疾患で死亡しています。また、脳卒中は、寝たきりの原因の1位であり医療費全体の約1割を占めています。

新潟大学脳研究所神経内科の下畑享良准教授を中心とする研究グループによる研究は、・・・

◎ラット5～7匹ずつに人工的に脳梗塞を起こさせた。

◎ラットとしては極めて遅い4時間後にtPA治療を開始した。

◎同時に1匹300～370グラムの体重に対して0.1ミリグラムの量のプログラニューリンを注射したグループは、そうでないグループと比べて、脳梗塞の大きさやむくみが3分の1程度、出血量は10分の1近くまで抑えられた。

というものです。

現在の行われている初期治療法は、tPA（組織プラスミノゲン・アクチベーター）という薬剤を注射・点滴して、血管を詰まらせている血栓を溶かす治療法です。しかし、tPAは、脳梗塞発症後4時間半以内にしな

いと、脳出血や脳浮腫などの合併症を引き起こしやすくなるという欠点があります。

新しい治療法は、プログラニューリン（PGRN）という名前のたんぱく質と、現行のtPAとを併用したものです。この治療法が実用化されると、脳梗塞発症後、8時間まで治療を伸ばせる可能性があります。これを患者数に換算すると、tPAの治療法が受けられる患者数が全体の5%だったのが、3倍の15%まで増やせることになります。

現在のところ、PGRNの薬剤はありませんが、国内の製薬会社と研究を進めており6年後の実用化をめざしているとのこと。

実用化されると・・・

- ◎ tPAによる血栓溶解療法が行われる患者数の増加
- ◎ 副作用である脳出血・脳浮腫をおこす患者の減少
- ◎ 脳梗塞の大きさを縮小する効果

以上のことが期待されています。

同研究グループが、「このような多彩な効果をもつ薬剤は、世界で初めての報告で、画期的なものと考えられます」とコメントしている通り、素晴らしい発見であるといえるでしょう。

以上、今週の内容でした。

—[プロフィール]—————[プロフィール]—

■長澤 昭（ながさわ あきら）1952年 静岡県生まれ

1980年に薬局を創業。

2000年、毎日新聞「アミューズ」に、「漢方薬に詳しい薬局」として、

全国わずか35店のうちの1店として取り上げられる。

2001年、約300の病名・症状別の「病気別漢方選薬システム」を完成させる。

現在は、当店HPにて公開中

□注意・免責事項

◎一般の方向けの内容なので、厳密な医学用語は使用していません。医学的な専門性から考えた場合、妥当でない表現があると思いますが、なるべく平易な表現を使用するようにしてあります。

◎個別の健康相談を行うものではありません。

◎体の状態は個人によって異なっています。現在治療中の方はかかりつけの主治医と相談をしてください。

◎ご自分の責任の範囲でご利用ください。記載内容を利用し生じた結果について、当方では責任がとれませんのでご了承ください。

=====
薬剤師だから知っている。3分間の薬と健康の裏情報

発行者：漢方の健康堂薬局

発行責任者：長澤昭

<http://www3.ocn.ne.jp/~kenkodo/>

E-mail: <mailto:kenkodo@oregano.ocn.ne.jp>

「薬剤師だから知っている。3分間の薬と健康の裏情報」の本文は、著作権により保護されています。

ただ、個人的にお友達に転送することは自由です。その場合、このメルマガの一部だけを転送するのではなくて、全文を転送していただけると、うれしいです。よろしければ、お知り合いの知人、友人に教えてあげてくださいね（商用の場合を除く）。

転載の場合はご一報ください。
